

新年御挨拶

会員の拡充が大きな目標

社団法人 三重県産業廃棄物協会 会長 木村 亮一

会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。

平素、皆様方には、協会の運営に大変ご理解ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

平成20年を振り返りますと、日本の政治経済は、多事多難の年でございました。原油の高騰、原料高に始まり、世界的な金融危機が私ども企業に容赦なく押し寄せ、景気の後退傾向が鮮明になってまいりました。

今年は、いつごろ景気の回復の兆しが見えるのか、期待されるところです。

さて、地球温暖化は、気温の変化など身の回りにも実感できるようになってきましたが、産業廃棄物業界も全産連の自主行動計画をとりまとめ、会員の皆様にはすでにその実践が始まっていることと存じます。



謹
新
年
賀

産廃の適正処理を推進

三重県環境森林部 理事 岡本 道和

新年、明けましておめでとうございます。貴会におかれましては、日頃から当県の廃棄物行政にひとたんならぬご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当県におきましては、昨年「三重県産業廃棄物の適正な処理の推進に関する条例」を公布し、本年4月1日から施行します。この条例では、排出事業者の産廃保管に関する届出、産廃保管場所として土地を貸す際の土地保有者の注意義務、PCB廃棄物の事故・紛失に関する届出などを新たに設けています。



お
め
で
と
う
ござ
い
ま
す

積極的に取組んでいますが、昨年10月にはメールマガジンの配信も開始するなど、より情報発信に力を入れているところです。この他、産廃処理業者に係る優良性評価基準適合確認制度の運用及び電子マニフェストの普及促進にも引き続き取組んでいますので、会員の皆様におかれましては、条例の内容をご理解いただくとともに、これら制度等の導入・活用を積極的に進め、産廃の適正処理にご尽力いただきますようお願いいたします。

最後に、貴会の益々のご発展を祈念申し上げますとともに、本年も引き続き当県の施策にご協力賜りますようお願い申し上げます。

また当県では、従来から、ホームページやセミナーの開催を通じて、産業廃棄物処理に関する情報発信に

愛知の食品工場を見学

県外の視察研修・意見交換会

平成20年11月5日(水)愛知県での食品工場研修に50人が参加しました。

今回の県外研修は意見交換会も同時にありました。日程は、日帰りとして、出発地も津と四日市の2コースを設け、会員が参加し易くしました。

食品工場の研修会場では、環境活動等に対する意見が多く出されました。

また、夕食をmajieda意見交換会では、自己紹介のあと、協会のことや現在の景気のことなど色々な意見が交わされました。

今回の参加者は1会員から複数人の参加もあり、代表者以外でも参加できることも知っていたとき、参加者には好評でした。次年度も出来るだけ多くの方に参加いただけるように企画したいと福利厚生委員会では考えていますので、研修先等要望をお聞かせ下さい。



最近の協会の主な事業実績

8月27日(木)	県政(新政みえ、自民党)への要望活動	三重県議会棟ほか
9月12日(金)	安全衛生促進研修会	東京都内
9月16日(火)	優良性評価制度勉強会	協会研修室
10月 3日(金)	平成20年度第3回理事会	協会研修室
11月 5日(木)	県外視察研修・意見交換会	愛知県内ほか
11月 6日(木)	環境保全自主活動の視察(住友電装)	四日市市内
11月 7日(金) ～ 8日(土)	リーディング産業展みえ	四日市ドーム
11月12日(木)	産業廃棄物と環境を考える全国大会	仙台市内
11月26日(水)	産業廃棄物初任者研修会	三重県勤労者福祉会館
11月27日(木) を中心	秋季環境美化啓発活動	会員事業所等周辺
11月28日(金)	三重県条例説明会	三重県勤労者福祉会館
12月 4日(木)	三重県条例説明会	四日市商工会議所
12月12日(金)	環境活動事例発表会	じばさん三重
12月19日(金)	全産連正会員事務職員研修	東京都内

リーディング産業展みえ2008出展



平成20年11月7日(金)と11月8日(土)四日市ドームで、県内の企業等190社が参加しました。

当協会からは初めての出展であり、産廃の相談及び各出展企業へ協会入会のPRを行いました。協会ブースには、(株)ウエスギとチヨダワー(株)が出演し、商品の展示等企業のイメージアップに努めました。また、会場には、独自に会員13社が出展し、新しい技術の紹介や交流を深めました。

産業廃棄物初任者研修会



廃棄物処理法を理解し、適正に業務を進めるために、入社後1~4年程度の初任者を対象とした研修会を平成20年11月26日(水)の開催し、51名が出席しました。

講師として全産連専任講師の大塚元一氏をお迎えし、産業廃棄物処理の基礎知識について体験を交えてお話しいただき、参加者の皆さんには「この業界で働いていると胸をはっていただきたい」とエールを送っていました。